

●6年制学科のカリキュラムの特色

医療現場で活躍できる薬剤師を育成するため、豊かな人間性を育むための教養教育、専門教育に向けた基礎的知識を習得させる専門基礎科目、並びに薬学教育モデル・コアカリキュラムを基本とした専門科目による課程を準備しています。

「卒業研究」では、研究室での各自の研究課題に取り組みます。目標を設定して、実験・研究を進めることで、問題解決能力や研究マインドを身に付けます。さらに各科目の関連性を考慮することで段階を追って系統的に教育を受けることができるよう、実習、演習を効果的に配置しています。

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

薬学実務実習に関するガイドラインに準拠した実務実習を行うため、近畿地区では薬局と病院のグループ化を行い、薬局実習と病院実習の連携に取り組んでいます。また本学では配属研究室の教員が実務実習の担当も行うことにより、学生に対して細やかな指導ができるように努めています。

●病院実習先・薬局実習先

病院・薬局実務実習近畿地区調整機構により公正に調整された病院で実習を行っています。 26カ所

病院・薬局実務実習近畿地区調整機構により公正に調整された薬局で実習を行っています。近畿地区では実習病院のグループに属する薬局となるように調整が行われています。 39カ所

●アドバンスト(臨床)実習

低学年では、地域医療を現場で学ぶ科目として、「地域の薬剤師活動を学ぶ」、を準備しており、地域に密着した薬剤師会の活動や病院の行事に参加しています。高学年では、最新の医療や薬物に関わる研究に触れる科目として「新薬論」、最先端の薬物治療に触れる科目として、「先端薬物療法論」を準備しています。

●多職種連携教育の具体的な内容

4年次学生が、姫路獨協大学の医療系学部の学生と共に獨協医科大学に出向き、各専門領域の学生の混成グループで問題解決型学習を実施しています。

●多職種連携教育を行う医療施設名

獨協医科大学附属病院

●薬剤師国家試験への取り組み

少人数担任制であり、6年間安心して勉強できる環境です。さらに学生が個人の時間に合わせて学習できるE-ラーニングシステムも整えています。

低学年では基礎力の充実をめざし、中学年では低学年での知識を振り返る演習

科目を配置し、6年生では、実践的な演習科目により、国家試験をめざす体制を整えています。

●卒業研究について

希望に応じて専門分野の異なる16の研究室に配属されます。学生が配置される研究室は、全て薬学部棟内にあり、それぞれの研究テーマに合わせた指導をうけます。学会発表にも積極的な参加を促しています。

●入試の変更点

大きな変更はございません。

●入試に合格するためのアドバイス

高等学校で使用されている教科書の範囲から出題されます。基礎知識をしっかり身につけるよう勉強してください。

●過去問を公開しておられますか

<https://akahon.net/kkm/hdu/>

●面接や小論文について教えてください

面接 面接官/生徒/時間等※入試によって異なる。

提出された願書等を基に面接を行います。願書に記載した内容について言葉でしっかり伝えられるよう練習しておいてください。

小論文

非公開

●大学独自の奨学金制度

<https://www.himej-du.ac.jp/life/tuition/>

●地域のアパート・マンションのモデル家賃

3万円～5万円

●オープンキャンパスの日程

6月24日・7月15日・8月5日・8月26日・9月2日

<https://www.himej-du.ac.jp/opencampus/2023/>